

平成29年度
事業計画 (案)
事業収支予算計画 (案)

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

宇和海文化都市開発株式会社

八幡浜市向灘 2935 番地

平成29年度事業計画（案）

1, はじめに

25年度末をもちまして釣堀の営業を終了し、26年度から委託事業としては外釣りのみの営業となりました。28年度は釣果が低調であったことなどが影響し、前年度に続いて利用者数減少という結果となりました。今後も利用者数は天候や釣果の影響を受け増減することは否めませんが、今後も安全な管理釣り場として営業継続していけるよう努力します。

2, 事業計画

(1) 外釣り事業

外釣りにつきましては毎年コンスタントに利用者があり、県内の釣り場の一つとして釣り人には定着しております。しかし、28年度は27年度に続いての利用者減少となりました。釣りを趣味とする層は、釣果の良し悪しによってどこの釣り場に行くかを決めています。釣果は毎年変動するので、この層だけをターゲットとしていたのでは利用者の伸びは限られてしまいます。当施設の強みを考えた場合に安全な管理釣り場として、本格的な釣りの道具がなくても気軽に釣りが楽しめるということがあげられます。そこで26年の夏からはサビキ釣りセットのレンタル（1セット：500円）とエサ（ジャミ：250円）の販売を開始し、お子様や釣り初心者の方のご利用をいただき、おおむね好評でした。昨年はレンタルのPRがまだまだ不足であったと反省しております。今年度はみなつなど観光施設などに釣り具のレンタルがあることをPRするチラシを掲示させてもらい、レンタルの利用者を増やすように取り組みます。釣り道具（サビキ・カゴなど）の販売についても必要に応じて種類を増やすなど強化していきます。

また、夏休み期間中は小人（小学生）の施設利用料を半額にしてもっと気軽に釣りを体験していただき、家族連れの利用が増えるようにします。

昨年度は人員の削減もあり釣り大会などが実施出来ませんでした。今年度は1日だけの大会ではなく秋の釣りシーズン中に期間を設け、「釣りダービー」形式で期間中に釣れた大物をエントリーしてもらい、表彰する方法で実施します。

その他、これまで同様釣果情報の発信や釣り雑誌・釣り番組の取材協力に力を入れてまいります。釣り人にとっては情報が一番重要ですので、ホームページで毎日の釣果を文章や画像で発信するとともに、釣り具店にも随時情報を発信します。有用な情報を提供できるよう、これまで以上に情報収集に努めます。

(2) 管理事業

事業の縮小に伴い、人員も削減となっておりますが、お客様に安全快適に釣りを楽しんでいただけるように従業員一同努力してまいります。

また、現在駐車場横のステージ部分や3Fレストラン部分など使用していない部分がありますが、今年度はイベントでの場所貸しなど有効利用を考えます。

開園からまもなく18年を迎えようとしております。これまで大きな事故もなく営業を続けてこられました。消波堤を含め施設の老朽化がかなり目立っております。日々の安全点検によりいっそう気を配り今後も事故のないよう努めます。

3. おわりに

事業縮小となりましたが、当施設には長年市外からも多くの釣り客にご来場いただいております。今後も、八幡浜の観光施設の1つとして営業していけるよう、株主の皆様方にはお力添えをいただけますようよろしくお願いいたします。

平成29年度事業収支予算計画(案)

税込表示(単位:円)

収 入			支 出		
科目	金額	内訳	科目	金額	内訳
1, 外釣り事業収益	5,750,000	施設利用料売上・・・5,300,000 物品販売・レンタル料等・・・450,000	1, 外釣り事業支出	2,980,000	人件費(臨時)・・・2,280,000 燃料費(軽油・ガソリン)・・・150,000 物販仕入(氷・道具等)・・・150,000 修繕費・・・400,000
2, 管理事業収益	4,827,221	管理委託料収入	2, 管理事業支出	6,322,940	人件費(臨時・支配人代理)・・・1,680,000 水道光熱費・・・1,186,000 施設管理費・・・1,273,440 法定福利費・・・384,000 支払手数料・・・370,000 保険料・・・138,000 消耗品費・・・40,000 租税公課・・・350,000 通信費・・・154,000 減価償却費・・・600,000 修繕費・・・100,000 諸会費・・・27,500 雑費・・・20,000
合計金額	10,577,221		合計金額	9,302,940	

差引収支金額	1,274,281
--------	-----------